

たきだいら

じろう

滝平二郎 絵本の世界展

2009年8月1日(土)〜8月30日(日)

相生森林美術館

徳島県那賀郡那賀町横石字大板34
0884-62-1117 <http://www.wkcre.jp/~aiolart/>

■主催：相生森林美術館 ■協力：滝平二郎きりえ版權事務所／ブックグループ社 ■休館日：毎週月曜日 ■開館時間：午前9時30分〜午後4時30分
■入館料：一般300円・小中学生200円（小中学生は土、日、夏休み期間無料）





「かみなりむすめ」1988年



「火の鳥」1982年



「ソメコとオニ」1987年



「花さき山」1969年



「蚊帳」1972年（朝日新聞日曜版より）

2009年5月、切り絵作家・版画家の滝平二郎が88年の生涯を閉じました。

1921年（大正10年）茨城県玉里村（現・小美玉市）に生まれた滝平は、石岡農学校在学中から風刺漫画に興味を持ち、絵を描くようになります。

1942年には造型版画協会第6回展に初出品し、第二次世界大戦からの復員後は第1回日本アンデパンダン展や第6回東京国際版画ビエンナーレ展に招待出品するなど木版画家として活躍しました。

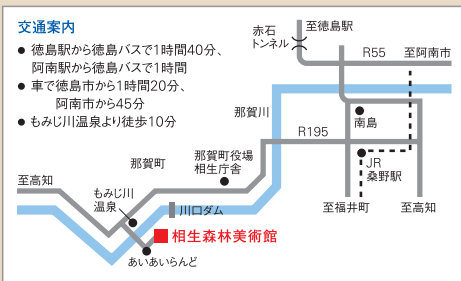
絵本では1967年に児童文学作家・斎藤隆介（1917〜1985）『ペロ出しチョンマ』への切り絵による挿絵で一躍注目を集め、その後『花さき山』で講談社第1回出版文化賞（ブックデザイン部門）、『ソメコとオニ』で第10回絵本にっぽん賞を受賞するなど高い評価を得ました。また、1970年から8年間にわたり続けられた朝日新聞日曜版への切り絵の連載は、懐かしい農村風景や庶民の暮らしを詩情豊かに描き、読者の心をとらえました。

大胆な構成と色彩で、力強さや優しさ、心情を見事に表現したこれらの作品は、これから先も多くの人々を魅了し、心の中に生き続けることでしょう。

本展覧会では、絵本の代表作『モチモチの木』『花さき山』などの作品を中心に、朝日新聞の切り絵作品など約60点を展示いたします。心にしみいる滝平二郎の世界をどうぞご覧ください。

相生森林美術館

徳島県那賀郡那賀町横石字大板34
0884-62-1117
<http://www.whk.ne.jp/~aioiart/>



■ミュージアムコンサート
「ソプラノ デュオコンサート」
8月2日（日）午後2時開演
所定の入館料が必要です
出演・園元千鶴（ソプラノ）・上野美貴（ソプラノ）・英美生（ピアノ）

■おはなし会
〜滝平二郎の絵本を中心に〜
会期中の毎週土曜日 午後2時〜2時30分
8月29日（土）のみ2時〜3時「おはなし会スペシャル」
参加費・無料
協力・町内のお話ボランティアグループ

■親子で楽しむ草木染め
「モチモチの木で染めよう」
8月9日（日）午後1時〜3時
要申込・定員20名
材料費（ハンカチ・300円）が必要です



「落日」1976年（朝日新聞日曜版より）

